

ふれあい

第15号

年頭の「ふれあい」
「心の友・公民館」

公民館長 真瀬宏子



新年あけましておめでとうございませう。皆様にはいつも公民館をご利用いただきまして、大変ありがたうございませう。

今年も気持ちを新たに、より開かれた公民館をめざして頑張つてまいりますので、宜しくご協力の程をお願いいたします。

各種講座へのご参加はもとより、サークル等の文化活動やボランティア活動を通して、顔と顔が見えるふれあいの場としての公民館が、皆様の元気の源としてお役に立てれば幸いです。幼児期から高齢期に至るまで生涯にわたる学びの場がご提供で

きるように更に学習環境を整えて行きたいと思っております。特に本年は団塊の世代の方々の地域社会デビューも想定に入れて考えていきますので、折にふれ公民館を訪れていただきたいと思います。

また学区分館につきましては日頃より活発な活動を展開してくださり、頭の下がる思いです。自主的で工夫に富んだ事業は、きつと地域の方々の交流に役立っていることと思ひます。本年も引き続き宜しくお願いいたします。

町民一人いちスポーツ、いち文化、いちボランティアもいよいよ町民に浸透してまいりました。公民館が学びの場として、また学びを生かす場として、多くの人々の心の友になれたらと思ひております。

本年が皆様にとりまして活力に満ちた楽しい一年となりますようお祈り申し上げます。どうぞ宜しくご指導の程をお願いいたします。

【公民館サポート ボランティアSVC活動報告】

2006年 2月	「パソコン教室」アシスタント
4月	第2回SVCふれあい コンサート開催
	「フラワーサークル」発足
7月	「夏休み工作教室」講師
	郷土歴史講話開講
9月	「パソコン教室」アシスタント
10月	深谷市ガーデンシティ活動視察 (フラワーサークル)
	郷土館清掃、整理
11月	文化祭 休憩所開設
12月	第3回SVCふれあいコンサート

【社会教育委員・ 公運審委員合同視察】

11月16日に、視察研修として、水戸市内原中央公民館に伺いました。当館は平成17年度優良公民館を受賞した公民館です。特に「地域協働学校事業」は公民館の生涯学習講座の受講生が中学校の選択教科に参加したり、住民が指導者となつて学校へサポートするなど相互教育力を共有するなど特色のある公民館でした。昨年の2月に水戸市と合併し、新たな体制で公民館活動を推進しているとのことでした。



※公民館々報ふれあいの記事に関しての問い合わせ先
野木町公民館 電話 4188



分館から

南赤塚

第29回

ミニソフトバレーボール大会

バレーボール世界選手権が行われていた11月16日、分館主催のミニソフトバレーボール大会が開催されました。回を重ねること29回目を迎え、冷え込みの厳しくなった当日朝、集合時間の9時より前に参加9チーム、約50名の選手が集まり、自主的にコート作りからウォーミングアップと全員気合いが入っている様子でした。定刻の9時30分開会式、そしてAクラス、Bクラス(年齢別枠)に分れ、それぞれ熱戦を展開しました。珍プレー・好プレーの試合は分館本来の目的である地域住民の親睦とコミュニケーションを図る上で十分すぎるほど、初期の目標を達する事ができ、また大変有意義な行事であったと思います。



和気あいあいのうちに閉会式を迎え、来年の再会を約束して散会しました。

野木

ふれあい広場

全員集合(野渡地区)

11月12日、今年も幸い天候に恵まれ、野渡地区最大のイベントである「ふれあい広場全員集合」が実施されました。3回目ともなると慣れたもので指示を待たずに準備が始まるという具合で、折からの強い西風対策も万全に行われていました。開会式後、野木第二中の吹奏楽に続き、松原むつみ会のおはやし、野木ひまわりのよさこい踊りなどを観賞しながら、役員が準備した食べ物コーナーで好みの食べ物を楽しむといった内容でした。

冷たい西風の中、250名余の住民の方々が参加し、喜んでくれました。将来は、このような催しに、住民が演技者として参加し、参加者相互の交流が図られ、参加した喜びが体感できるような企画がほしいところです。役員、住民の皆さんの活発なご意見を期待しています。



秋の谷中湖ママチャリサイクリング 野木地区

奇しくも谷中村廃村から百年の昨年、「秋の谷中湖ママチャリサイクリング」の企画に参加しました。よもやの雨により翌日に順延された当日は、あいにく木枯らし一号の吹きすさぶ中、野木小学校前に集合し、定刻通り出発しました。野渡橋にさしかかる頃には西風もピークとなり、自転車を下り、歩いて渡りました。谷中湖へ向かう途中、向い風の中、重いペダルを一心に踏みましたが、なかなか進みませんでした。東谷中橋を渡り、中の島を過ぎる頃には体も熱くなり、汗ばんできたところで昼食場所

である子ども広場が見えてきました。広場で会った監視員の話では「東京など遠方からの利用者が多く、地元の方は少ないんですよ」とのことでした。昼食後、まっすぐ帰る組、北川辺道の駅まで足をのばす組と2組に分かれました。事故もなく、野木小学校まで帰り着き、次の行事への参加を約束して散会しました。



素顔 ご存知ですか

成人式実行委員長

村井優介さん



今回、成人式実行委員長を務めさせて頂きます村井です。皆様のおかげで私たちもとうとう成人式を迎えられることになりました。今までご支援 本当に有り難うございます。今回の式で私たち新成人が、それぞれの二十年間の重みを感じ、社会に出ることに伴う責任を改めて実感してほしいと思います。そして、それぞれの道を歩む私たちですが、この素晴らしい野木町での貴重な時間を共有できた者として、お互いの新たな門出を励まし合い、何より楽しめるような式にしたいです。

これからの私たちに期待し、そして今後とも暖かく見守って下さい。よろしくお願いします。

サークル紹介

ターゲット・バードゴルフクラブ

ターゲット・バードゴルフはゴルフをミニ化した競技であり狭い場所でゴルフが楽しめる手軽なスポーツです。



バドミントンの羽根に似たものをゴルフボールにつけた合成樹脂製のシャトルボールを、ゴルフ用ピッチングウェッジを使ってパラソル(傘)を逆さに立てたボールに向かってナイスショットふわりと高く打ち上げたボールがホールインした時の爽快感は格別です。

子どもから大人までゴルフの

醍醐味を体験できるゲームです。

現在会員は男女合わせて32名
毎週月・火・木・金曜の午前9時半より丸林中央公園グラウンドをホームグラウンドにして練習をしています。

毎月コンペを行い、他地区との交流会にも参加しています。練習に参加してボールを打ってみませんか。

連絡先

小島 (55) 2699
久米 (57) 0698

水彩画クラブ 宏墨会



宏墨会は公民館の講座を受講した有志が今まで歩みを進めています。

主な活動は次の通りです。

- ・年3回の展示発表
- ・野木中学校常設展への参加
- ・小、中学校へのボランティア研修旅行

練習日は、月2回、第2、4木曜日午後1時半より4時。会費は1ヶ月、1500円で会を運営しています。

現在は、10名程の会員が和気あいあいと情報交換をしながら個性を伸ばすよう、楽しく作品を仕上げています。

墨の香りがお好きな方なら、ぜひ一度見学にいらしてみませんか。

会員一同歓迎いたします。

連絡先

渡部 (57) 1562

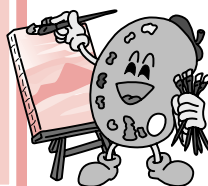
【おしらせ】

サークル、クラブ紹介してみませんか。

公民館、町体育センター、町施設などで活動している団体の方で希望がございましたら、館報編集委員会事務局までご連絡ください。

TEL57-4188

(掲載につきましては、編集委員会で検討し、決定させていただきます。)



分館を紹介します!

野木町公民館分館は各学区内の住民の総意に基づいた住民主体の組織により、教養の向上、健康増進、生活文化の向上、青少年の健全育成と敬老精神を養うことなど、住民自身のための活動を展開し、住民の細かいニーズに対応した事業を通じて、ふれあいや交流により、住みよいまちづくりに寄与することを目的としています。

第4回 南赤塚学区分館

歴史ある
そして調和のとれた分館

南赤塚分館は、昭和33年初代分館長真瀬光孝氏より数えて本年で50年の歴史を誇ります。

当時は全くの準農村地帯で次代と共に事業内容も大きく変化して参りました。一年を通して毎月何かしらの行事が行われています。中でも庄巻は春の敬老会で、70歳以上の方、860名に招待状、講演、演芸と和気あいの楽しい一日で会場狭しの状態で嬉しい悲鳴でした。そしてもう一つは運動会の代わりに実施しているボウリング大会、10年



を経過し、毎年盛大に行われています。参加人員、選手、応援を含め約450名、老若男女の参加で一大イベントになっています。今年度の行事は次のとおりです。

- 4月 総会
- 5月 春季敬老会
- 6月 ゲートボール
グラウンドゴルフ
ウォーキング
- 7月 ボウリング大会
- 8月 役員研修会
- 9月 秋季敬老会
- 10月 女性部研修会
- 11月 ウォーキング
7歳合同祝い
ミニソフトバレー
- 2月 講演会
- その他
- ・ぶんかん報 年4回発行
・役員会毎月一回



何かと忙しい一年間の行事ですが、分館本来の目的達成のため役員一同頑張っています。新年度も、地域の皆さんが喜んで参加できる様な行事を計画したいと思っています。

南赤塚学区分館長 川名子 博